

# よら若かむ 小合

2020.3.15

第65号

発行者 小合地域コミュニティ協議会 (コミュニティセンター内) ☎0250-25-2299 発行人/阿部 繁 編集/総務部	地域の人口動態 令和2年2月末現在 世帯数 1,246戸 男 1,774人 女 1,883人 人口 3,657人
--	---

## 「住みたい・住み続けたい、ふるさと小合」づくり

### 行事は、選択と集中 プラス地域要望の発信

小合地域コミュニティ協議会 会長 阿部 繁

数減少も当然絡んできます。

4月に定期総会を開催します。代議員各位の参加をお待ちします。これからの小合のまちづくりの思い(少子高齢化社会との共生・雇用の場づくりと若者の定住化人口増他)を話し合い、何をどうすれば「住みたい・住み続けたい、ふるさと小合」づくりが進み地域の活性化になるのか考える1年のスタートにします。

課題は、少子高齢化社会と人口減少問題です。高齢化は避けられないが人口増は政策の問題であります。雇用の場所の確保と、若者の定着であります。関連するのが「小合東幼稚園の閉園後の跡地利用」であります。

もう一つは「国道460号線小合バイパス早期開通」要望です。他には安全・安心のための信号機の新規設置や、子供や高齢者を見守る仕組みづくりであります。満杯状態の小合西保育園や、小合東小学校・小合小学校の児童

旧小合村が新潟市に編入され、新潟市に合併して地域のことを考える人がどんどん遠くに行ってしまう。今、その役割を担うのは自治会・町内会を含めたコミ協ではないでしょうか。

産業のことではいえませんが、基幹産業(稲作・花卉園芸など)である農業従事者の高齢化と農地水田の集約化の推進、儲かる農業の確立と離農者の受け皿づくりであります。(まちづくりアンケート結果2019・12月)

目指す方向と地域要望のまとめ方ですが、少子高齢化は進み人口は増えていません。人口減は地域の活力を退化させます。障害となっているのは何なのか、手をこまねいてはいられません。「若者の働く場を確保する」企業誘致など、みんなで勉強会を開き課題を抽出して行政や政治に働きかける必要があります。

もの「ありの地域づくりをすすめます。そして、安全・安心で穏やかに暮らせる地域を目指します。具体的には自治会・町内会長が地区の要望をまとめコミ協に挙げる。コミ協は行政はじめ関係機関に要望する。既に「東幼稚園の廃止後の跡地利用」や浦野の「信号機設置」は動いています。「R460号線小合バイパス早期開通」要望は体制を新たにしました。まずは要望して、「先ずはここ」、「あそこは、少し後で」と十分な検討をして地域の力を集中することとします。

私たちの住む小合地域(旧小合村。明治34年11月1日小合村と小梅村が合併)は、その後金津村と一緒に昭和30年4月1日に新潟市に編入。そして、平成17年3月21日に新潟市に合併し、その新潟市は平成19年4月1日に政令指定都市となりました。区域は大きくなったが役所も政治も遠くなった気がするのは筆者だけでしょいか。本庁まで行かないと用事が足りないこともあるし、時間もかかります。しかし、合併前には戻せません。逆に言う

「安心・安全網」  
陶板の文鎮(75mm×100mm)  
2019 陶芸教室



だ」という選択を活かさなくてはなりません。今、企業も自治体も財政難です。何を選ぶかが重要です。まちづくりアンケートの結果に見られるように、コミ協事業も持続可能な組織を維持しながら、行事の「選択と集中」プラス地域要望として総力で行動すれば、地域の活性化の展望は開けると確信するものであります。

(参考)  
 「現在の小合地域の人口」  
 3657人(題字右欄)  
 「新潟市編入時の人口」  
 6122人  
 戸数867  
 面積13・3平方km(東西4・6km、南北4・9km)  
 \*日本一小さい村は、面積3・47平方kmの富山県上新川郡舟橋村です。



## 小合地区民生委員・児童委員の改選

～2019年12月1日より～

昨年11月末に民生委員の改選（3年毎）が行われました。

小合地区は、4名の方が退任され、3名の新任委員が委嘱されました。今までは、小合地区に於いては、民生児童委員が7名、主任児童委員が2名の構成でありましたが、今回から主任児童委員が1名減となり、これからは、8名で各種支援活動を行ってまいりますのでよろしくお願い致します。

民生児童委員はそれぞれが担当地域を受け持ち、主任児童委員は担当地域を持たず、児童委員活動を主に行います。

民生委員のしごとは、地域の高齢者や子供たちの見守りや、何か問題が起きたときに行政などにつなぐというのが中心です。改選後の民生委員児童委員の皆さんと担当地域は以下のとおりです。

役員名(委嘱)	氏名	電話番号	担当地域
民生児童委員			大鹿
同上			栗宮、小戸上組
同上			小戸下組
同上			小屋場、梅ノ木
同上			浦興野、出戸
同上			子成場、新津四ツ興野
同上			川根、大秋、蕨曾根、野方
主任児童委員			小合地域全域

○主任児童委員は民生児童委員も兼ねています。

- ※ 民生委員は、民生委員法により厚生労働大臣から無報酬のボランティアとして委嘱されています。守秘義務が課されています。
- ※ 相談内容の秘密を守り、個人情報やプライバシーの保護に配慮した支援活動を行いますので、安心してご相談ください。
- ※ お住いの地域担当民生委員、児童委員にお気軽にご相談ください。

いつでも、どんなことでも声をかけて下さい  
秘密は、厳守します。

小合地区民生委員 会長 古田



令和元年度 小合地区 高齢者福祉学級  
**【フレイル予防講座～実践編】開催**  
**テーマ：「口腔ケア」で歯と口を健康に**

令和2年2月8日午後1時30分 場所:小合コミセン 大ホール

講師:秋葉区役所健康福祉課 三木 さくら 様 / 柳 亜子 様

主催:コミ協 福祉厚生部 (歯科衛生士)

- 最近体重が減った(1年間で2～3kg程度)
  - 疲れやすくなった
  - 買い物でペットボトル(2kg)程度などを運ぶのが困難になった。
  - 横断歩道で青信号の間に渡るのが難しい
  - 外出する機会が減った
- ☑3つ以上当てはまるとフレイル  
 1～2つ当てはまるとフレイル予備軍の可能性があり

■あなたは大丈夫？  
「フレイル」自己チェック

高齢になるにつれて、筋力や心身の活力が低下していく状態を「フレイル」といいます。健康と障害(要介護状態)の間のような段階です。

■知っていますか？  
フレイルとは



ご来賓の挨拶のあと、最初に秋葉区健康福祉課の「フレイル予防講座～実践編」の講座を受けました。三木保健師から、フレイルについての説明を受けたあと、歯科衛生士の柳様から健康長寿の秘訣として『歯と口のケア』が最も大切で、と写真や歯磨きの仕方などを交えて、熱心な講義を聞き、学ぶことができました。



「高齢者学級」第2部  
 ●ロコモ体操と  
 ●お楽しみ会「叙情歌」をみんなで歌おう

フレイル講座の後には、小合地区PPKサポーターによる新しいロコモ体操の発表がステージで行われました。その後のお楽しみ会では、小合コミセンにて活動中の「歌おて会」で指導をいただいている阿部光子さんと、特別出演の「さえずり会」のみなさんと、早春賦ほか、たくさんの方の叙情歌を会場の全員で歌い、楽しい会となりました。



みんなで叙情歌を歌いました



PPKサポーターのみなさん

# 写真で振り返る令和元年度小合コミ協の主な行事

## 「住みたい・住み続けたい、ふるさと小合」づくり



代議員総会



ソフトバレーボール大会



福祉お役立ち講座



自主防災訓練から



小合コミ協まつり と 子どもオンステージ



新津松坂流しに参加



小合コミ協 芸術祭



芸術祭 書道作品



高齢者福祉輪投げ大会



利用団体合同発表会



【編集後記】  
 令和元年度の最後の広報誌発行になりました。この1年間に振り返ってみました。  
 思ってもみなかった新型コロナウイルスの病原体が世の中を脅かしています。  
 人間の知恵と力で、出来る限り早く収束出来ることを望みます。  
 (編集部員一同)